

弊社で提供させて頂いてい  
る発達支援ソフト『ミマモリ  
ングソフト』のズーム説明会  
を開催致しました。

園の先生方から、「導入研修の  
内容を再度お願いしたいので  
すが、コロナなので東京から  
来て頂くのもちょっと…。何  
か方法はありますか?」と  
お問い合わせを頂き、オンライン  
でなら説明会が行えるの  
ではないかと実施しました。  
当日は全国から45施設の園  
の先生方にご参加頂きました。

弊社で提供させて頂いてい  
る発達支援ソフト『ミマモリ  
ングソフト』のズーム説明会  
を開催致しました。

園によつては園内研修とし  
て、複数の先生方のご参加頂  
いたり、今年度はコロナの影  
響で新人の先生にソフトの活  
用方法を伝える機会がなく過  
ぎてしまい、今回の説明会を  
勉強の場として活用する園な  
ど、様々な目的をもつてご参  
加くださいました。

今回の説明会では、ご要望  
を頂くことの多い、日々の保  
育計画に活かす発達チェック  
の方法など、導入研修でお伝  
えしている内容をワーク  
ショップ形式で行い、先生方

園児の今の発達を理解して、  
次に発達課題のためにどんな  
環境が必要かをシートに記入  
してもらいました。（右下図  
ワークショップ②参照）

実際にそのアイデアを2週  
間かけて実施して頂き、その  
取り組みがどうだったかを返  
送して頂く予定です。（右下図  
ワークショップ③参照）

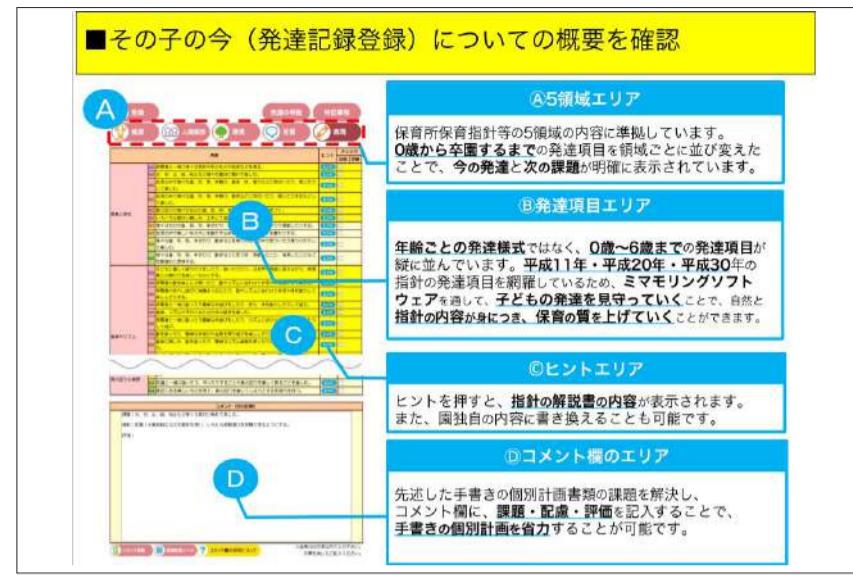
「子どもたちの発達に合わせ  
て、手作り玩具を用意したら、  
ある子が興味を持ったことで  
指先を動かす玩具で子ども同  
士が遊び始めました」という  
お声もお聞きしました。

ひな祭りの華やかな雰囲気  
の中、季節の節目に感謝し、  
穢れを払い無病息災を願う行  
事や室礼を通して、季節や旬  
のもの、自然と共生しながら  
新たな気づきや発見、明日の  
発達チェックを園内だけではなく、活用園同士で行う事で  
新たに繋がるきっかけになつ  
かた繋がり方もあります。

発達チェックを園内だけではなく、活用園同士で行う事で  
新たな気づきや発見、明日の  
保育に繋がるきっかけになつ  
たらと考えています。

そしてズーム越しだけでは  
なく、実際に園を見学し合つ  
たり、保育の情報交換やソフ  
トの活用事例発表など、今後  
に発展する新たな形が見出せ  
たのではないかとワクワクし  
ています。

初めての「流し雛の室礼」に皆さん夢中になっていました。



活用している先生方に改めてソフトの概要からお伝えしました。

## ミマモリングソフト Zoom説明会



発行所  
株式会社カグヤ



第140版

### 理念と実践で 絆を結びます

ワークショップ②(保育計画立案の視点) 視点を変えて発達チェックを行い感じたこと、保育計画の立案のために考えた具体的な取り組みについてご記入ください。 【課題】M O：安全地帯をめぐらしある環境を保育指針等で見出し、聞く、触る、味わう 【回答】園が落ち着いていて良い環境に見たり聞いたり角木さん、かずかわさん(はしゃり)でいる!! 今年度はあれ! ひきこもができなかつたが、食事の際にごのまえみたモモーさんのおちが牛乳だよ! と写真と共に子供たちがりんごばいあれたまをとり入れていきたいと思います。
ワークショップ③(※こちらは22日の説明会当日ではなく、後日にご記入ください) ワークショップ②で決めたアイデアを実際に取り組んでみてください。 用意した環境(人の・物的・空間的)の中で子どもたちを一週間見守りながら感じたこと・学んだこと、そして次にどんな環境を用意していくかを下記に記入してみてください。 【評価・反省・次の環境整備】 次行ったお育歩の時にとにかく写真を印刷して、モモーさんの笑顔と子供たちがうつって写真

説明会にご参加頂いた先生に記入して頂いたシート。

平素より弊社の商品をご愛顧頂きましてありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念のもとに活動しているカグヤクルーの日々の出来事・内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てばと始めました。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようよろしくお願いいたします。

### 大人が楽しむ姿



初めての「流し雛の室礼」に皆さん夢中になっていました。



勉強会後は「自宅でも室礼をしてみました」と嬉しい連絡が続々!

カグヤクループブログも  
毎日元気に配信中！

カグヤウェブサイト



[www.caguya.co.jp](http://www.caguya.co.jp)

「聴福庵」の情報はFacebookで  
f 神家総本家 聽福庵



CAGUYA COMPANY NEWS

カグヤニュース

カグヤでは、それぞれが別々の場所にいても、お互いの気持ちや様子をクルーアンスはもちろん、皆様とも共有できるよう、毎日、ホームページでブログ配信しています。ここではその一部を抜粋して、日々の実践をご紹介いたします。



カグヤでは、それが別々の場所にいても、お互いの気持ちや様子をクルーアンスはもちろん、皆様とも共有できるよう、毎日、ホームページでブログ配信しています。ここではその一部を抜粋して、日々の実践をご紹介いたします。



生命力に満ち溢れた環境と豊かな暮らしが健康的な未来の鍵！

## 編集後記

3月に入りスギの開花は勢いを増し、連日、大量の花粉が飛散しております。春らしい暖かな陽気

症状が悪化することがあるそう。治療のための薬が自身の持つ耐性を弱らせるということでしょうか。

昨年コロナという未知のウイルスが新たに出現し、ワクチンが人々の希望となっています。私たちを取り巻く環境は、少しずつ健康を蝕み始めている気がします。

今一度、自分たちの在り方を見直す時なのかも知れません。（佐藤）

そこで、離れていても一円観を感じられる場の準備として、お香やアロマを焚く、一輪挿しを用意する、リラックスできる飲み物を用意するなど、各自が心を整え五感を研ぎ澄ませる準備をして参加することにしました。まずは一円対話に先立ち月に一度の「初心会議」でその場を設定してみると、振り返りでは「今日

自宅勤務になつても毎週の社内一円対話は継続し、1年が経とうとしています。遠隔の一円対話の良さを感じる中、顔を合わせて行うことでの感じられる一円観とは少し違う感じじることもありました。

そこで、離れていても一円観を感じられる場の準備として、お香やアロマを焚く、一輪挿しを用意する、リラックスできる飲み物を用意するなど、各自が心を整え五感を研ぎ澄ませる準備をして参加することにしました。まずは一円対話に先立ち月に一度の「初心会議」でその場を設定してみると、振り返りでは「今日

## 一円観を大切に

カグヤでは、それが別々の場所にいても、お互いの気持ちや様子をクルーアンスはもちろん、皆様とも共有できるよう、毎日、ホームページでブログ配信しています。ここではその一部を抜粋して、日々の実践をご紹介いたします。

## 暮らしの大切さ



今この瞬間の生き方・働き方の積み重ねを大切に。

ています。特に暴力よりも言葉による萎縮は6倍近く進むそうで、それによって怒りや不安を感じやすくなる上、視覚野の一部も縮小し、記憶力や学習能力の低下も見られ、人との関係性を保つことも難しくなります。

「暮らし」という環境そのものが原因であるにも関わらず、今子どもたちには「抗うつ剤」などの薬を投与し続け、「うつ状態が問題の原因」と捉える事例が増えています。

子どもたちに残していきたい未来を考えたとき、「うつ状態を原因（悪）と捉えず、環境を改善する機会と捉える」と言うのは「子どもから学び、発達にあった環境を用意する」という保育そのものの考え方と共通するように感じます。

子どもたちを見て暮らしを整えることが、私たち大人が今できる第一歩であり、魂を磨いていくことなのではないでしょうか。

の会議は実り多いものになつたね」という声があがり、五感を働かせることで聞くことにより集中できた手応えがありました。

遠隔で今まで通りにできないことはたくさんありますが、工夫次第で全く同じでなくとも一円観を引き出す場が用意できるのだと学びました。これからも心と心の繋がりを引き出します。

むかしはどの家庭でもこうやつて人間の暮らしの傍で、菌たちも一緒に暮らしていました。古い家には、それだけ古い菌がいるともいわれます。

カグヤの社業を通して先祖たちの祈りや願いが伝承できるように日本の子どもたちに「コクのある伝統」を守っていきたいと思います。

それにお味噌は、人の声が聞こえるところに置いた方が発酵するといわれていたり、囲炉裏の周りもいい、またその灰も菌の餌になるといわれます。

人間も様々な艱難辛苦を通して味わい深い人になつていくといいます。人格を磨き、人生の味わいが深まれば深まるほどにその人にしかない複雑な人間力が醸し出されます。

お味噌から学び直して、善い歳を積み重ねてそうありたいと願うばかりです。

人間は味覚を通して、その積み重なったものを感じることができます。これが「コク」があるという意味です。

この「手前味噌」という言葉は、その家で醸し出したお味噌の味という意味です。つまりは、その家そのもののお味だともいえます。

お味噌は不思議でたとえ同じ材料で同じ時期にみんなで一緒に作ったものでもそれを自宅に持ち帰り半年後に再び集まり試食するとみんなその味が異なっているというのです。それだけ、場所や気候をはじめそこの環境や個性が味に影響が出るということでしょう。

## 手前味噌

ただ長い時間、一緒に暮らしを営んだきた菌は、自分たちの先祖とともに暮らしてきた存在ということでもあります。

先日、ある研修会で自家製のお味噌を使ったお味噌鍋を提供する機会がありました。

このお味噌は7年間、杉樽で継ぎ足しながら搾えた手前味噌です。

この「手前味噌」という言葉は、その家で醸し出したお味噌の味という意味です。つまりは、その家そのもののお味だともいえます。



カグヤは「子ども第一義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます

ライトハウス(灯台)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17  
東京堂神保町第3ビルディング8階  
tel.050-1744-8823  
fax.03-6733-7722

カグヤウェブセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17  
東京堂神保町第3ビルディング8階  
tel.03-3518-6217  
fax.03-3518-6218

働き方と暮らし方の一致  
暮らしフルネスについて